



2月号 かみのまえキッズ通信

テーマ 口腔機能発達不全症はお口のトレーニングだけで改善する？

口腔機能発達不全症とは、食べる・飲む・話す・呼吸するなどのお口の働きが十分に育っていない状態です。改善のためには、MFT（口腔筋機能療法）と姿勢の改善が大切です。お口と姿勢の繋がりについてまとめました。お子さんの健やかな未来のために、お口と体の機能を一緒に育てていきましょう。



MFT（口腔筋機能訓練）とは？

口周りの筋肉を正しく使うためのトレーニング

噛む 飲み込む^{えんげ}（嚥下） 呼吸する

この3つの機能を正常に整えること。



咀嚼^そと嚥下^{えんげ}には姿勢が関係している

顎をつき出した姿勢
猫背、巻き肩

→ 筋肉が動きにくく正しく機能しない

舌

舌の付け根は首にあり、猫背で頭が前に突き出した姿勢では舌が下方に引っ張られて正しい位置を保つことができない

嚥下

嚥下の筋肉は首の筋肉とも繋がっており、姿勢が悪いと連動して動きにくくなる。頬のひきしめの力で飲み込む癖がつく⇒歯並びの乱れ



呼吸にも姿勢が関係している

猫背の人は…
口ポカン（口呼吸）
胸がせまい…
横隔膜が硬くなる…
お腹の力が弱い…



呼吸が浅い…

肺のふくらみが悪い…
浅くて速い呼吸…
交感神経優位…
落ち着きがない…



根本的な改善には
MFT（口腔筋機能訓練）と
姿勢の改善の両方が必要！

当院で行っている
お口と姿勢のトレーニングを
下記に紹介！



SHISEI アカデミー



SHISEIアカデミー
ってなあに？

平日／月・火・金 16:00

土曜日／10:00・11:30・14:30・16:00

各1時間



SHISEIアカデミーでは歯科医師と理学療法士が考案した体幹とお口を鍛える体操を1年間行い姿勢改善を目的とした運動教室です！週に1回通う習い事です、遠方の方など通うのが難しい方は月に1回の個別指導の対応も行っています。

体幹トレーニング

基礎トレーニングからゲーム形式で楽しみながら体幹を鍛えるトレーニングまで行います。

口腔トレーニング

お口と身体は筋肉で繋がっています。口や舌の筋肉を鍛えることで、歯並び、身体の動きにも影響を与えます。

AI姿勢分析シセイカルテ

定期的に全身写真を撮影し、体操の効果が可視化されモチベーションアップに繋がります！

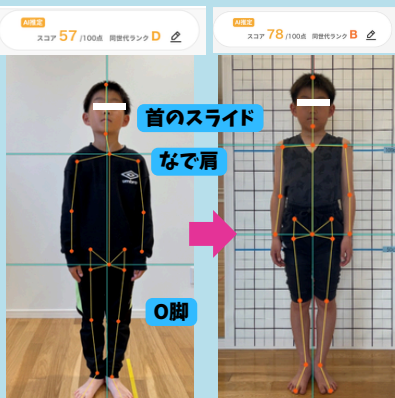


毎月もらえる楽しい教材

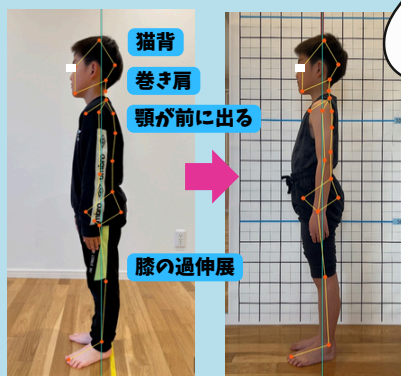
様々な教材で毎日楽しく体操に取り組むための工夫がたくさんです。SHISEIモンスターのカードのゲットを目指して頑張っています。



卒業生のビフォーアフター



シセイカルテのランクと、問題点も全て改善しました！



当院の
アカデミーの
様子を
覗いてみよう



見学・体験
申し込みフォーム



もしくは
お近くの
スタッフまで

短時間でもOK
お気軽にどうぞ！

QRコードを読み取って
冒険の1ページ目を
めくろう！

